

マダニによる 感染症に

注意!



**マダニによる感染症は春から秋にかけて増加します。
マダニに咬まれないよう注意しましょう!!**

マダニとは

- 森林や草地などの屋外に生息する比較的大型のダニです。
- 春から秋にかけて活動が活発になります。
- シカ・イノシシなど野生動物の出没する環境に多く生息しています。
(飼犬等に付着して持ち帰る場合もあります)
- 皮膚の柔らかいところ【わきの下・足の付け根・手首・膝裏・頭や首など】
に咬みつки、数日間かけて吸血します。
- 咬まれることにより「日本紅斑熱」「重症熱性血小板減少症候群(SFTS)」
に感染することがあります。



吸血後 成ダニ



若ダニ



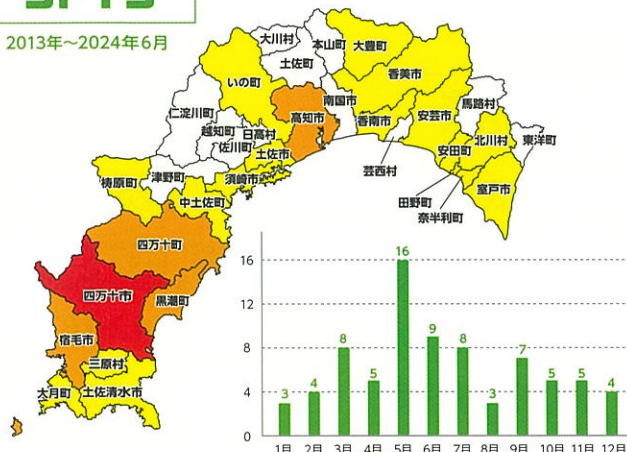
産卵中 成ダニ

感染症名	潜伏期間	症状
SFTS	6～14日	発熱、いつもと違い何となくぼんやりしている、消化器症状(嘔吐や下痢、食欲不振)など。致死率は約30%
日本紅斑熱	2～8日	発熱、発疹など。致死率は約1%

高知県内の発生状況

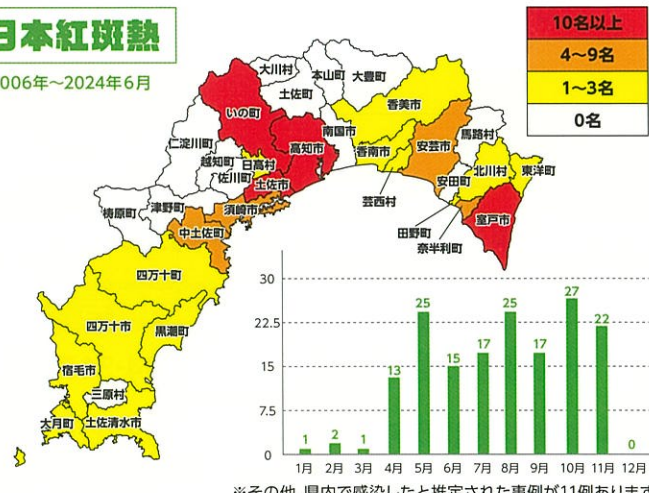
SFTS

2013年～2024年6月



日本紅斑熱

2006年～2024年6月



※その他、県内で感染したと推定された事例が11例あります